

# 元請・下請意識(アンケート) 調査結果まとめ

## ・目的

- 建設業における元請事業場と下請事業場との「安全に対する意識」の違いを明らかにすることで良好な関係と安全工事施工のヒントとなれば

※ 建設業は重層請負構造となっており、元請事業場と下請事業場との「安全に対する意識」の違いが労働災害発生の原因になっている可能性。

## ・方法

- 大阪府内の建設業の事業場にアンケート(無記名)を送付し、回答結果を集計

※ 1029社にアンケートを送付し、578社から回答を回収。

※ 実施期間:平成29年1月

# 調査内容

# 本調査の趣旨(2)

## 元請・下請意識調査(アンケート)票

このアンケートは今後の労働災害防止のため、行政が取組んでいく施策に反映させることを目的としたものです。個別活用することはありません。

回答にあたっては、率直な意見として記入をお願い致します。

設問は全部で10問です。裏面にも問がありますのでよろしくお願い致します。

回答はできる限り店社安全担当者でお願い致します。

無記名回答で返信願います。

問1. 貴事業場は年間施工高のうち、元請として行う割合と下請(1次・2次・3次以降含む)として行う割合は大体どれくらいの割合ですか？

全体を100とした場合  
回答例 元請 ( 10 ) : 下請 ( 90 )

回答1 元請 ( ) : 下請 ( )

問2. 元請として工事を施工する場合の大切な要素をあえて順序付けするならば優先順位は？(元請としての施工高がゼロであれば回答不要)

重要と思う順に  
回答例 ・コスト ( 2 ) ・施工主との打合せ ( 1 ) ・安全管理 ( 4 )  
・品質管理 ( 3 ) ・近隣対策 ( 5 )

回答2 ・コスト ( ) ・施工主との打合せ ( ) ・安全管理 ( )  
・品質管理 ( ) ・近隣対策 ( )

問3. 過去5年間に元請として工事を施工した際に、下請業者が安全衛生管理に関する指示に従わず苦勞した経験がありますか？経験有りの場合の具体的な事項はどのようなことでしょうか？(元請としての施工高がゼロであれば回答不要)

元請として過去5年間の中で35現場施工した場合、  
回答例 元請現場数 ( 35 ) 現場に対し、苦勞した現場数 ( 5 )

回答3 元請現場数 ( ) 現場に対し、苦勞した現場数 ( )

具体事例 ( )  
( )  
( )

問4. 過去5年間に下請として工事を施工した際に、元請の安全衛生管理が不十分だと感じた経験がありますか？経験有りの場合の具体的な事項はどのようなことでしょうか？(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

下請として過去5年間の中で25現場施工した場合、  
回答例 下請現場数 ( 25 ) 現場に対し、元請の安全管理が不十分であった現場数 ( 5 )

回答4 下請現場数 ( ) 現場に対し、元請の安全管理が不十分であった現場数 ( )

具体事例 ( )  
( )  
( )

裏面につづく

問5. 過去5年間に下請として工事を施工するにあたり、元請から「当現場では労災事故は認めない」(労災を隠すような指示)と言われた経験はありますか？(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

回答例 有り ( 2 現場 ) ・ 無し

回答5 有り ( 現場 ) ・ 無し

問6. 過去5年間に下請として工事を施工するにあたり、安全帯を取り付けるための設備が無いまたは不十分であった経験はありますか？(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

回答例 有り ( 6 現場 ) ・ 無し

回答6 有り ( 現場 ) ・ 無し

問7. 過去5年間に下請として工事を施工するにあたり、元請からのコミュニケーションが不十分であると感じた経験はありますか？(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

回答例 有り ( 9 現場 ) ・ 無し

回答7 有り ( 現場 ) ・ 無し

問8. 元請として工事を施工する際に安全に無災害で工事を竣工させるために重要な要素を3つ上げてください。(元請としての施工高がゼロであれば回答不要)

回答例 1 ( 安全協議会 ) 2 ( 現場巡視 ) 3 ( ルールの遵守 )

回答8 1 ( ) 2 ( ) 3 ( )

問9. 下請として工事を施工する際に安全に作業するために元請に求める重要な要素を3つ上げてください。(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

回答例 1 ( 安全協議会 ) 2 ( 新規入場教育 ) 3 ( ルールの遵守 )

回答9 1 ( ) 2 ( ) 3 ( )

問10. 労働基準行政への要望・ご意見をお聞かせください。

回答10

[ ]

以上となります。ご回答ありがとうございました。

同封した返信用封筒にこの用紙を入れ、事業場等名前を封筒に記すことなく2月10日(金)までに返送をお願い致します。

# 調査内容

## 本調査の趣旨(2)

問1. 貴事業場は年間施工高のうち、元請として行う割合と下請(1次・2次・3次以降含む)として行う割合は大体どれくらいの割合ですか？

全体を100とした場合  
回答例 元請 ( 10 ) : 下請 ( 90 )

**回答1** 元請 ( ) : 下請 ( )

問2. 元請として工事を施工する場合の大切な要素をあえて順序付けするならば優先順位は？  
(元請としての施工高がゼロであれば回答不要)

重要と思う順に  
回答例 ・コスト ( 2 ) ・施主との打合せ ( 1 ) ・安全管理 ( 4 )  
・品質管理 ( 3 ) ・近隣対策 ( 5 )

**回答2** ・コスト ( ) ・施主との打合せ ( ) ・安全管理 ( )  
・品質管理 ( ) ・近隣対策 ( )

問3. 過去5年間に元請として工事を施工した際に、下請業者が安全衛生管理に関する指示に従わず苦労した経験がありますか？経験有りの場合の具体的な事項はどのようなことでしょうか？  
(元請としての施工高がゼロであれば回答不要)

元請として過去5年間の中で35現場施工した場合、  
回答例 元請現場数 ( 35 ) 現場に対し、苦労した現場数 ( 5 )

**回答3** 元請現場数 ( ) 現場に対し、苦労した現場数 ( )

具体事例 ( )  
( )  
( )

問4. 過去5年間に下請として工事を施工した際に、元請の安全衛生管理が不十分だと感じた経験がありますか？ 経験有りの場合の具体的な事項はどのようなことでしょうか？  
(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

下請として過去5年間の中で25現場施工した場合、

回答例 下請現場数 ( 25 ) 現場に対し、元請の安全管理が不十分であった現場数 ( 5 )

**回答4** 下請現場数 ( ) 現場に対し、元請の安全管理が不十分であった現場数 ( )

具体事例 ( )  
( )  
( )

問5. 過去5年間に下請として工事を施工するにあたり、元請から「当現場では労災事故は認めない」  
(労災を隠すような指示)と言われた経験はありますか？(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

回答例 有り ( 2 現場) ・ 無し

**回答5** 有り ( 現場) ・ 無し

問6. 過去5年間に下請として工事を施工するにあたり、安全帯を取り付けるための設備が無いまたは不十分であった経験はありますか？(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

回答例 有り ( 6 現場 ) ・ 無し

**回答6** 有り ( 現場 ) ・ 無し

問7. 過去5年間に下請として工事を施工するにあたり、元請からのコミュニケーションが不十分であると感じた経験はありますか？(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

回答例 有り ( 9 現場 ) ・ 無し

**回答7** 有り ( 現場 ) ・ 無し

問8. 元請として工事を施工する際に安全に無災害で工事を竣工させるために重要な要素を3つ上げてください。(元請としての施工高がゼロであれば回答不要)

回答例 1 ( 安全協議会 ) 2 ( 現場巡視 ) 3 ( ルールの遵守 )

**回答8** 1 ( ) 2 ( ) 3 ( )

問9. 下請として工事を施工する際に安全に作業するために元請に求める重要な要素を3つ上げてください。(下請としての施工高がゼロであれば回答不要)

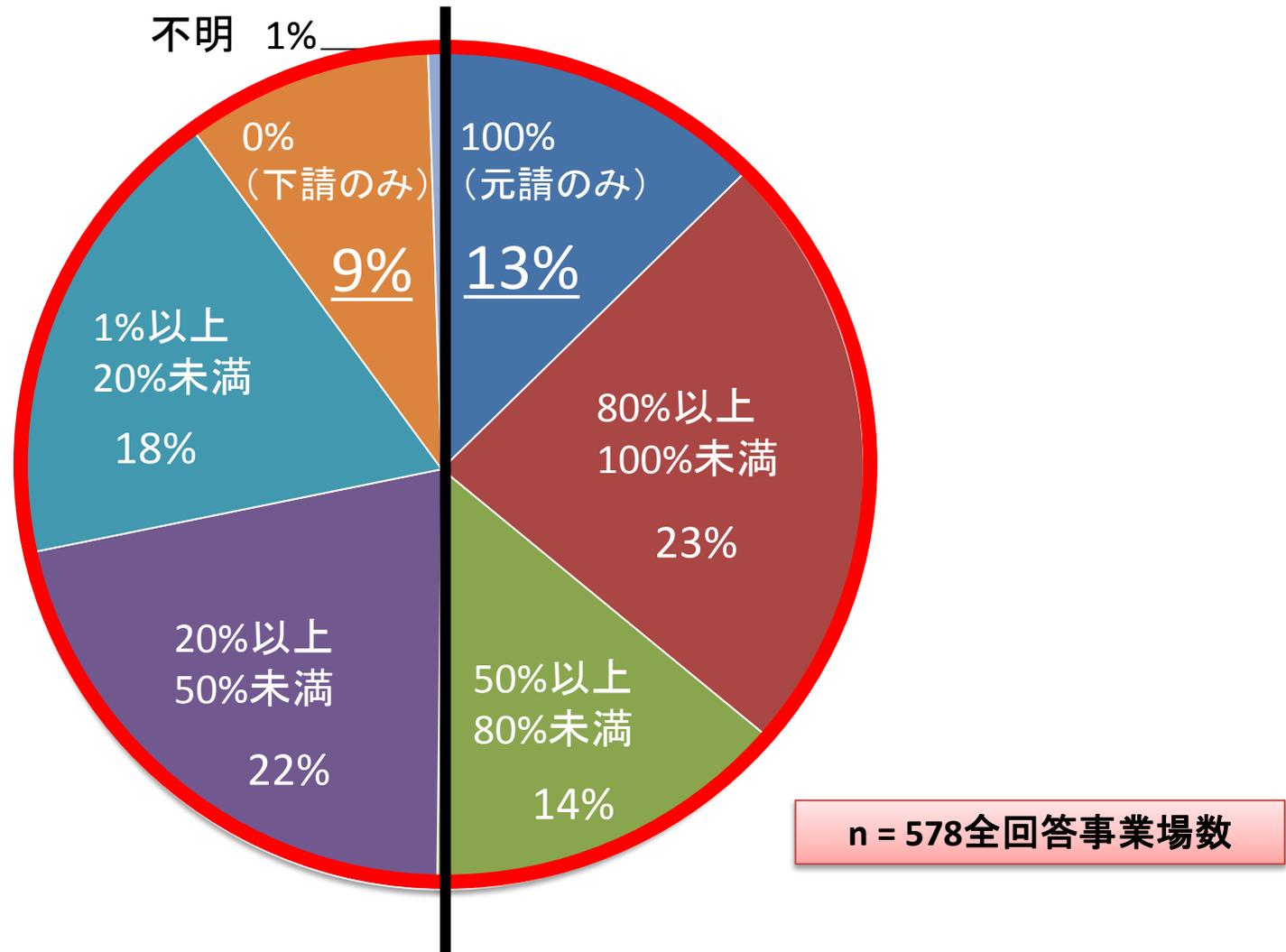
回答例 1 ( 安全協議会 ) 2 ( 新規入場教育 ) 3 ( ルールの遵守 )

**回答9** 1 ( ) 2 ( ) 3 ( )

問10. 労働基準行政への要望・ご意見をお聞かせください。

**回答10** { }

# 年間施工高における元請の割合

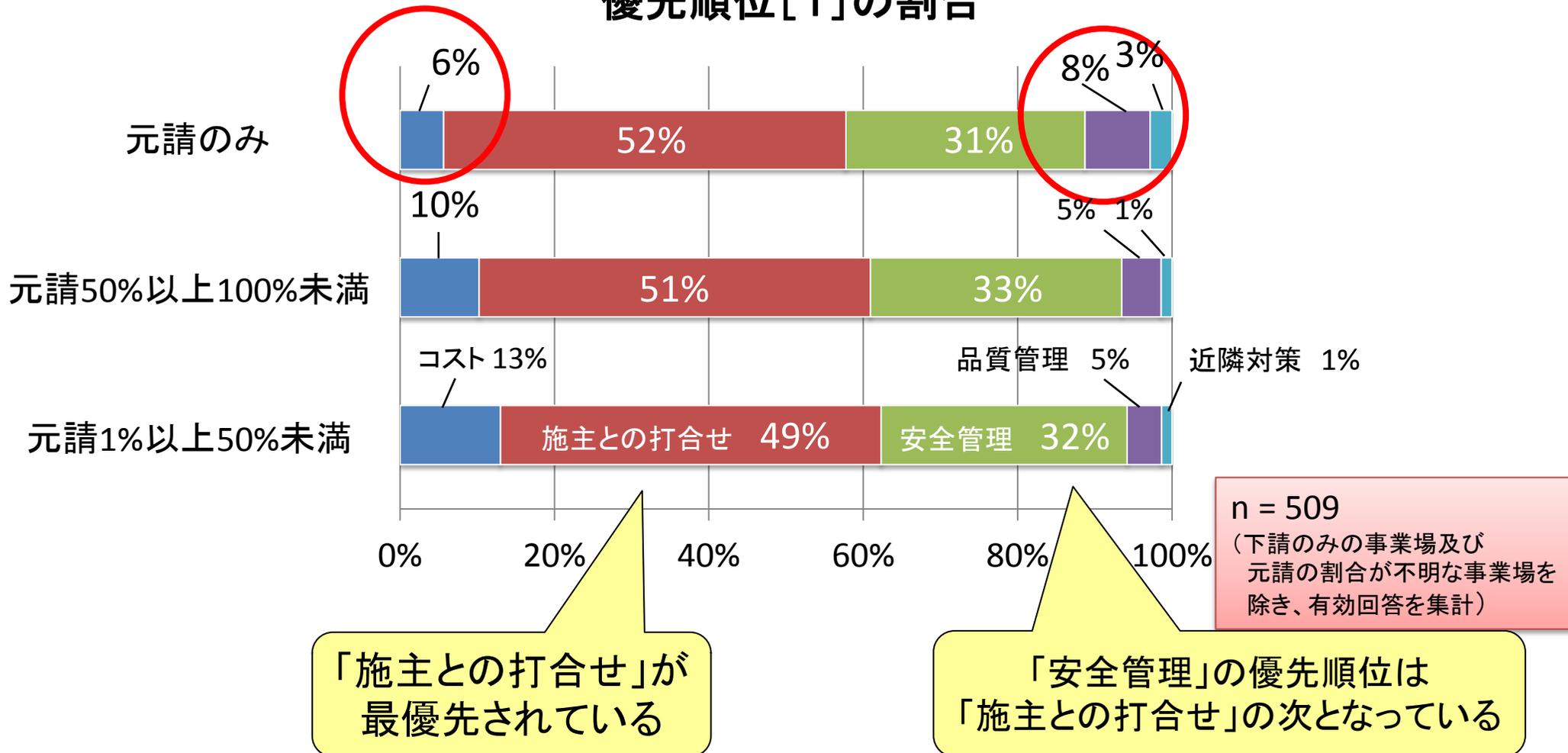


元請の割合が高い事業場の数と下請の割合が高い事業場の数は同程度

# 元請としての大切な要素(1)

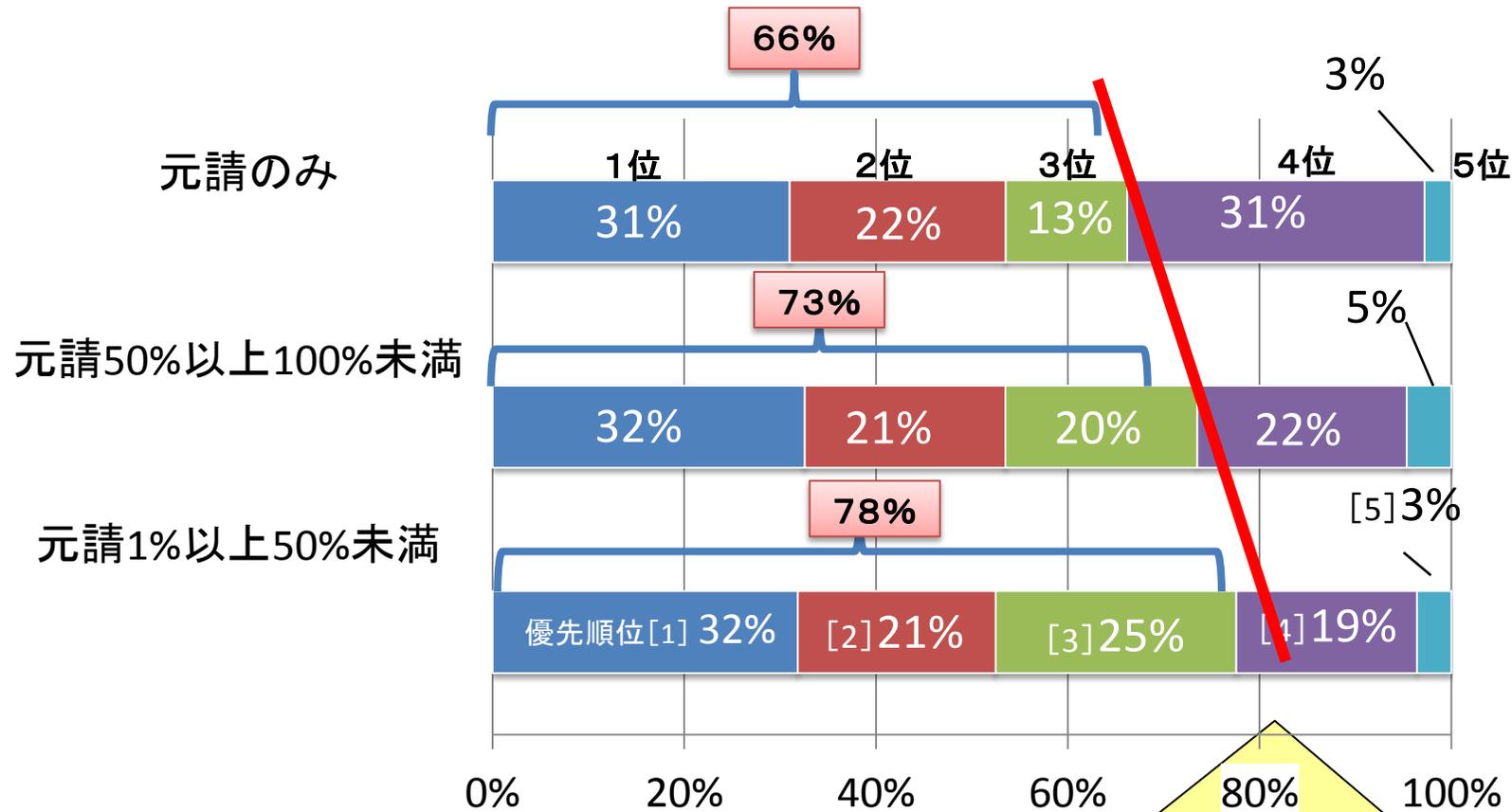
「コスト」、「施主との打合せ」、「安全管理」、「品質管理」、「近隣対策」の5つについて、元請として施工した場合の優先順位を回答

## 優先順位[1]の割合



# 元請としての大切な要素(2)

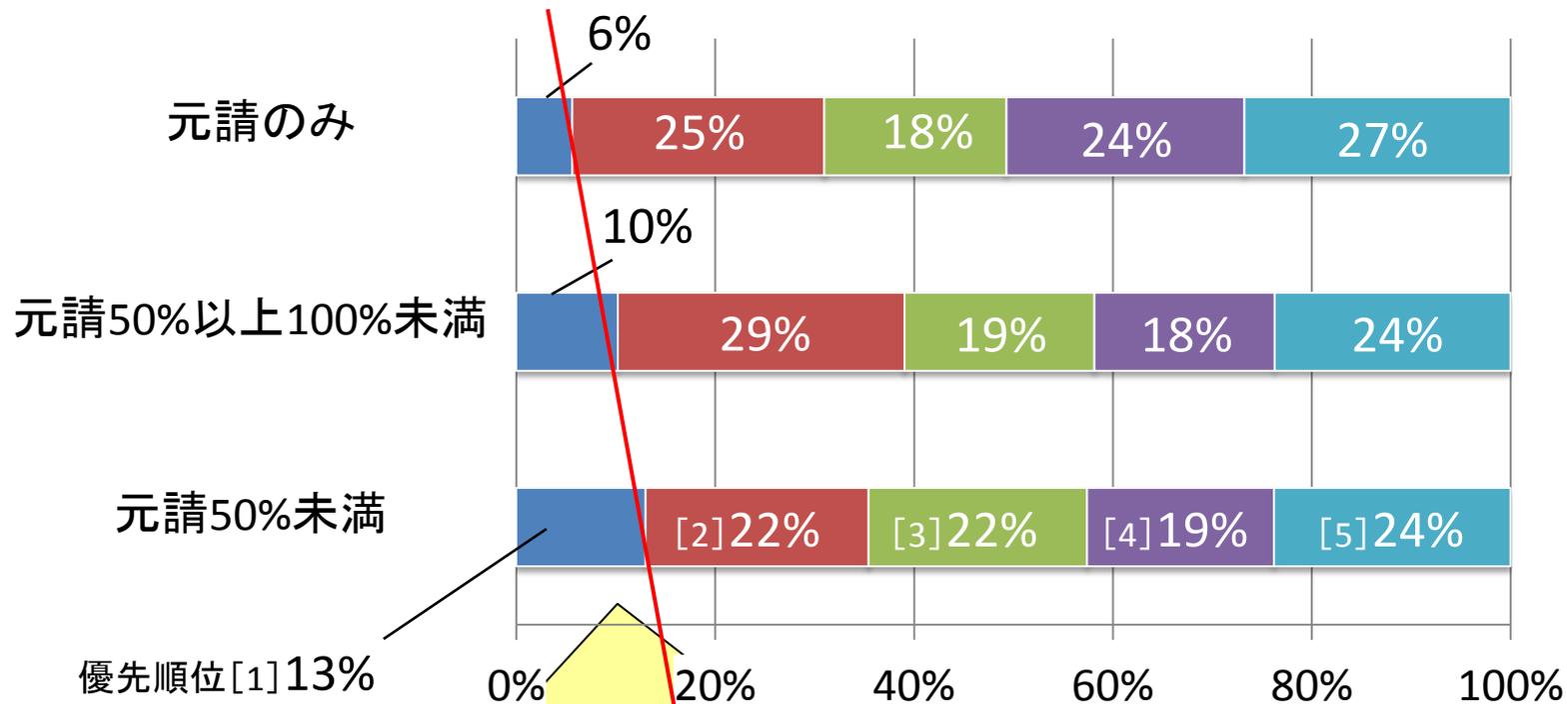
## 安全管理の優先順位



元請の割合が高いほど、安全管理の優先順位を  
[4]及び[5]とする事業場が多い

# 元請としての大切な要素(3)

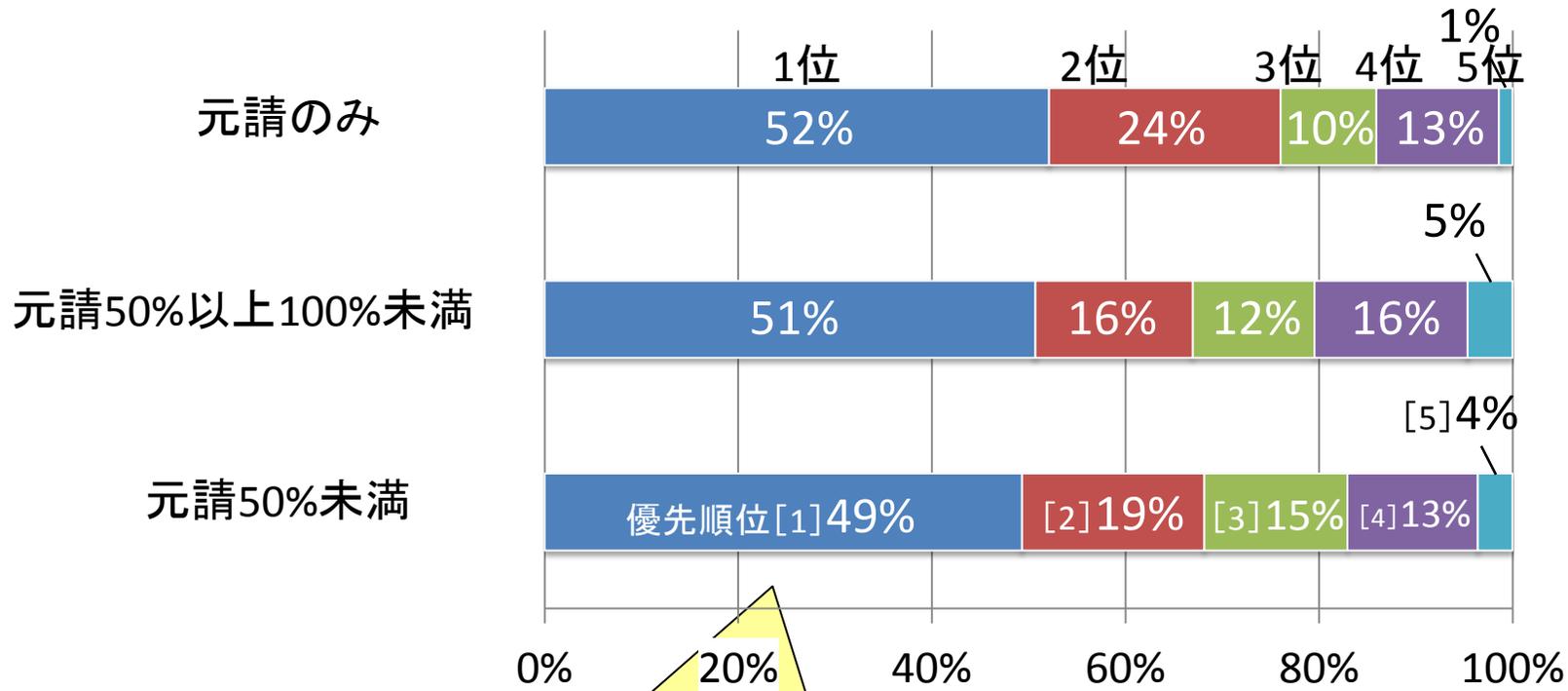
## コストの優先順位



元請の割合が高いほど、コストを最優先する  
事業場の割合は減少する

# 元請としての大切な要素(4)

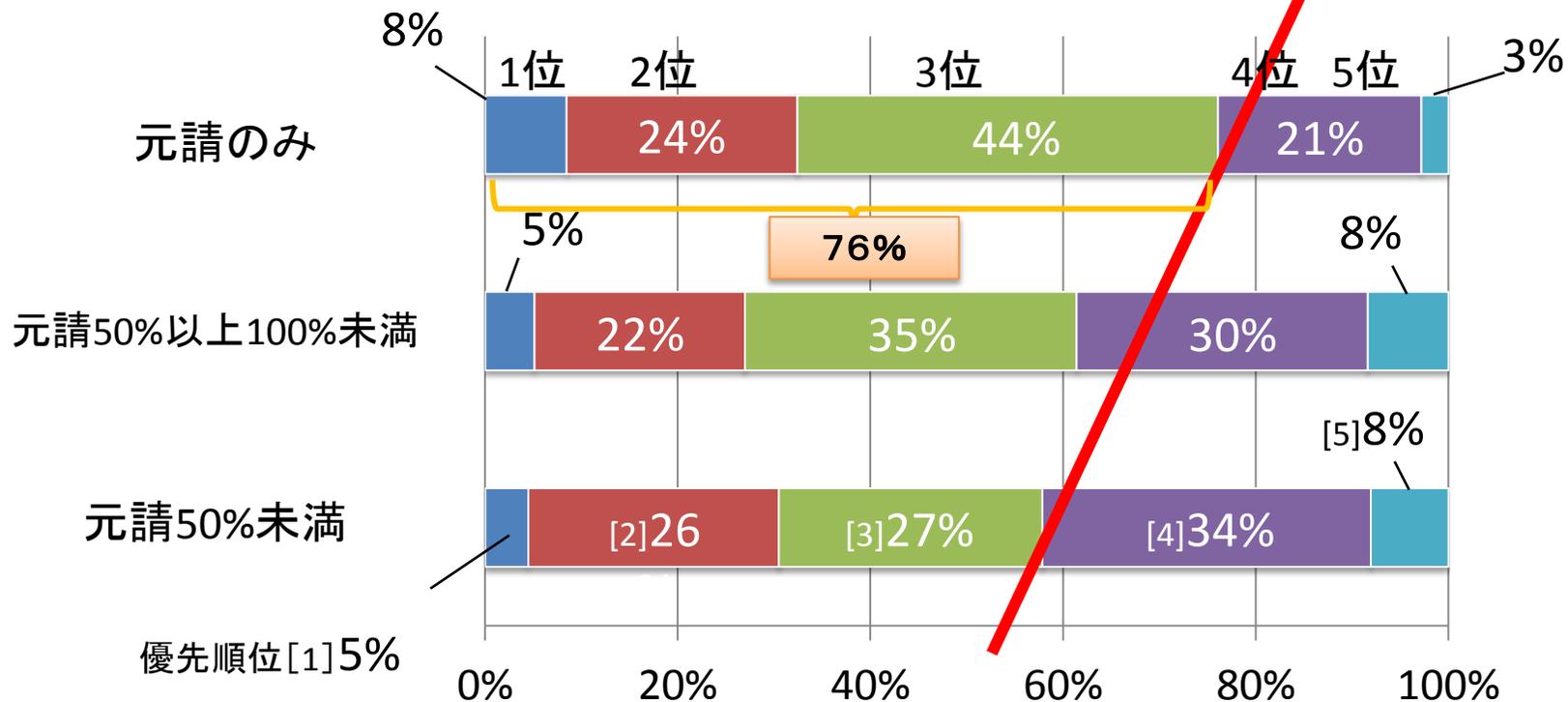
## 施主との打合せの優先順位



半数近くの事業場が最優先事項であると回答

# 元請としての大切な要素(5)

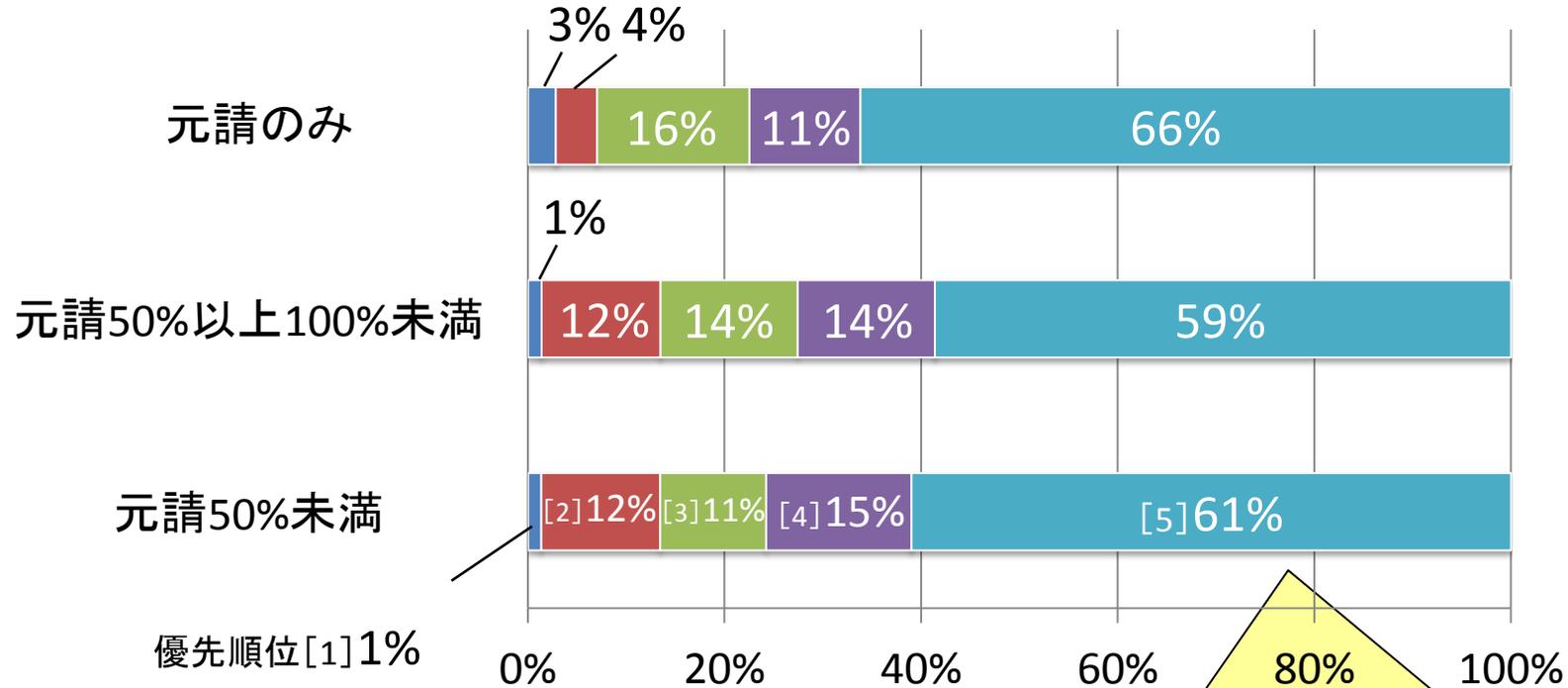
## 品質管理の優先順位



元請施工の割合が高くなるほど品質管理を優先する傾向

# 元請としての大切な要素(6)

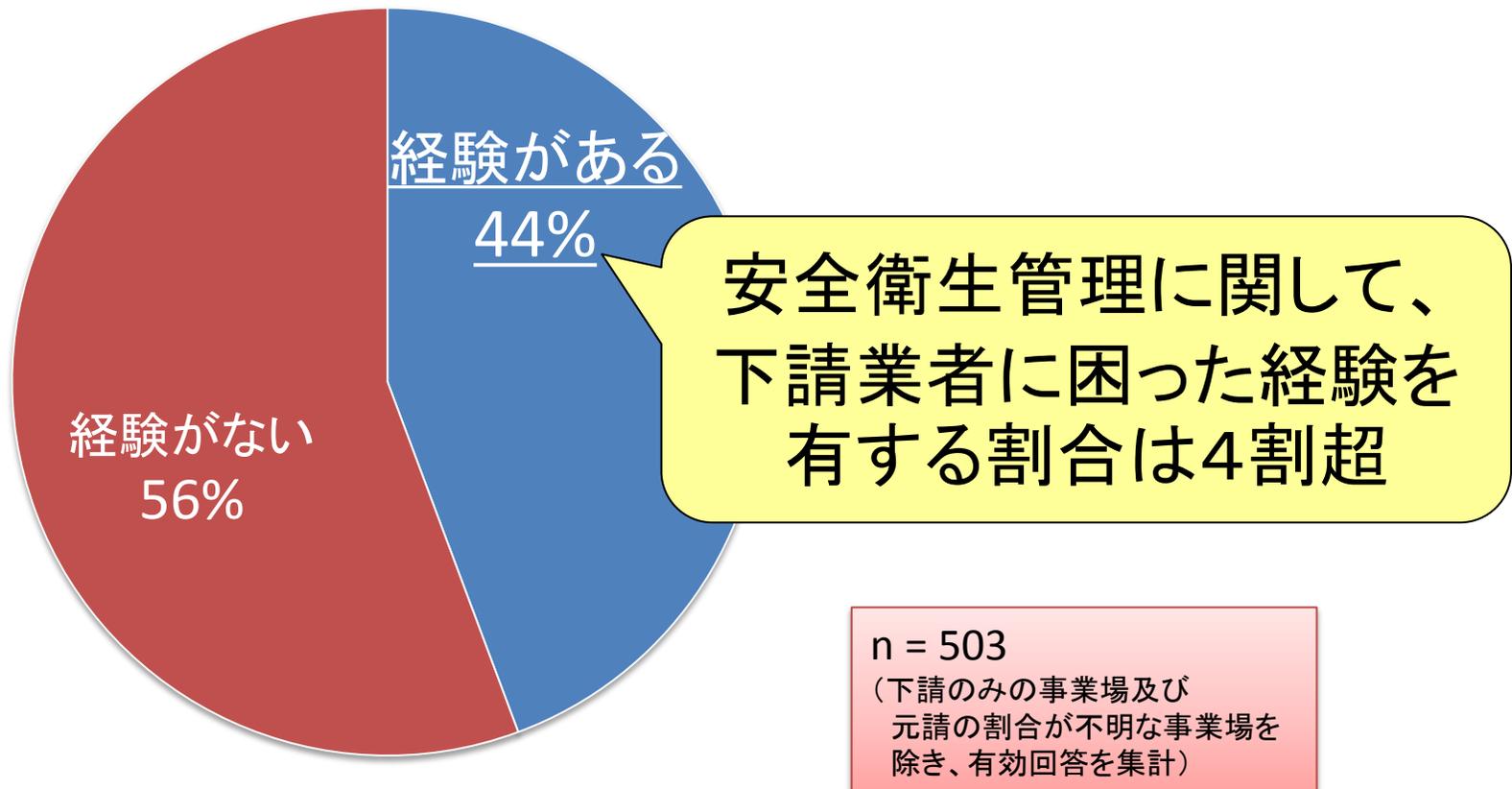
## 近隣対策の優先順位



最優先する事業場はほとんどなく、約6割の事業場が優先順位[5]と回答

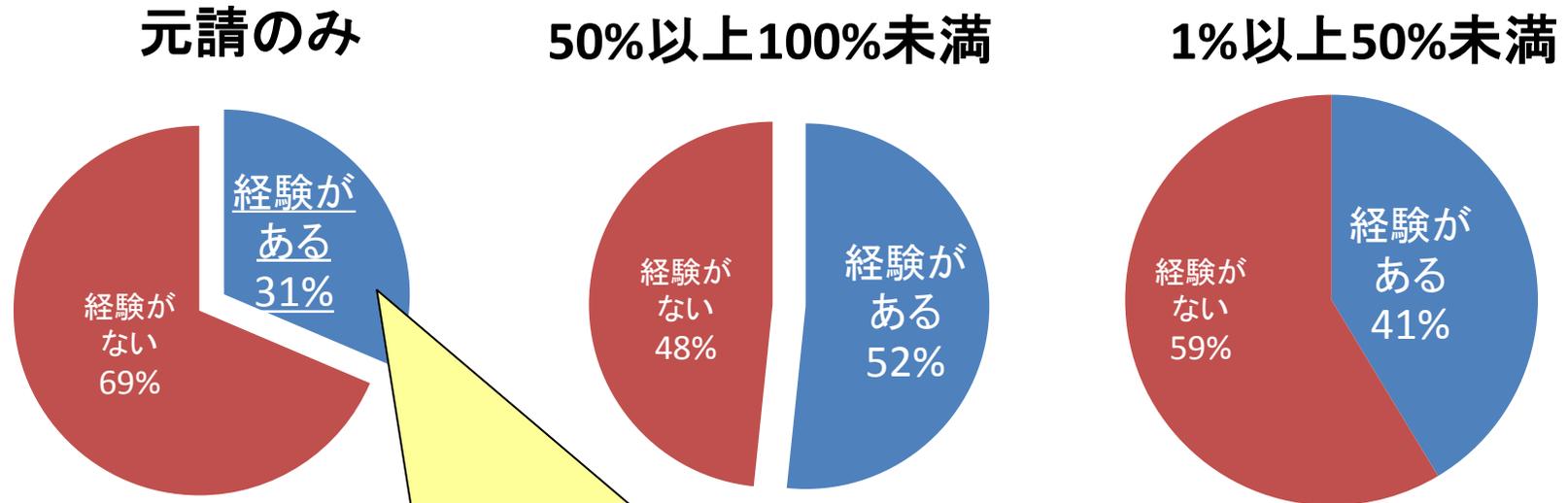
# 元請として苦労した経験(1)

過去5年間に、下請業者が安全衛生管理に関する指示に従わなかったことが原因で元請として苦労した経験を有する割合



# 元請として苦勞した経験(2)

過去5年間に、下請業者が安全衛生管理に関する指示に従わなかったことが原因で元請として苦勞した経験を有する割合

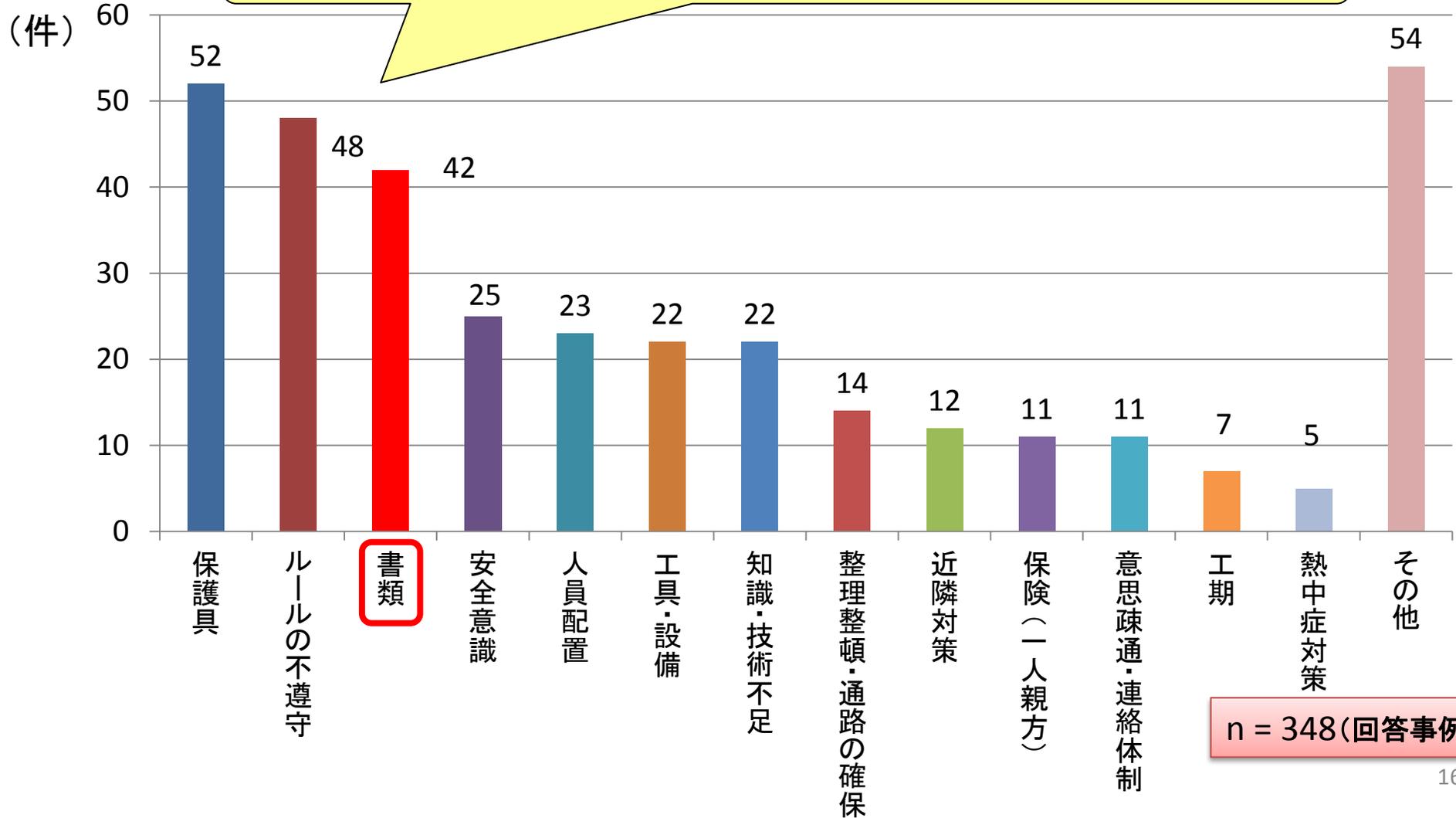


元請しか行っていない事業場は苦勞した経験を有している割合が低い

# 元請として苦労した経験(3)

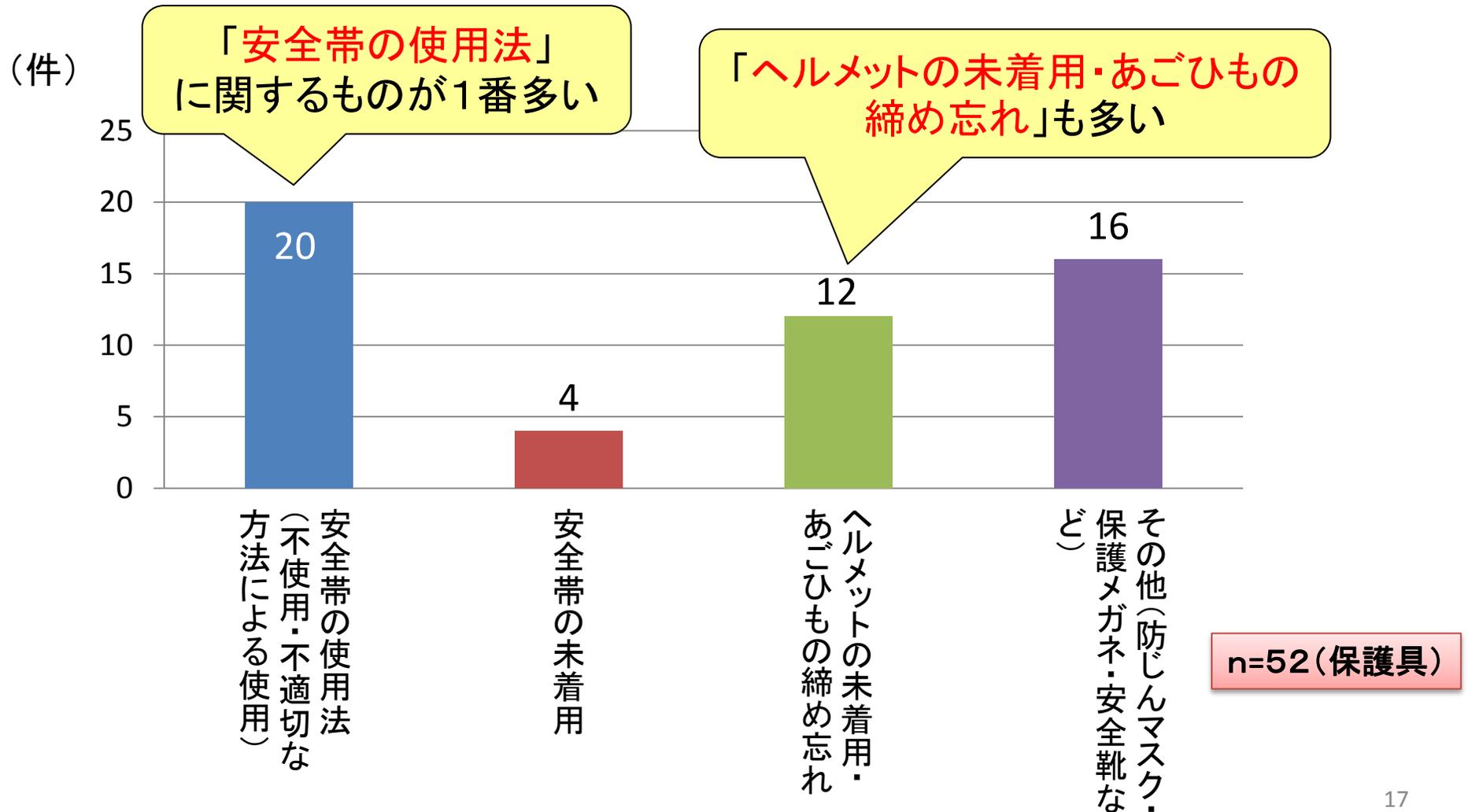
## 苦労した具体例

「保護具」「ルールの不遵守」「書類」関係が多い



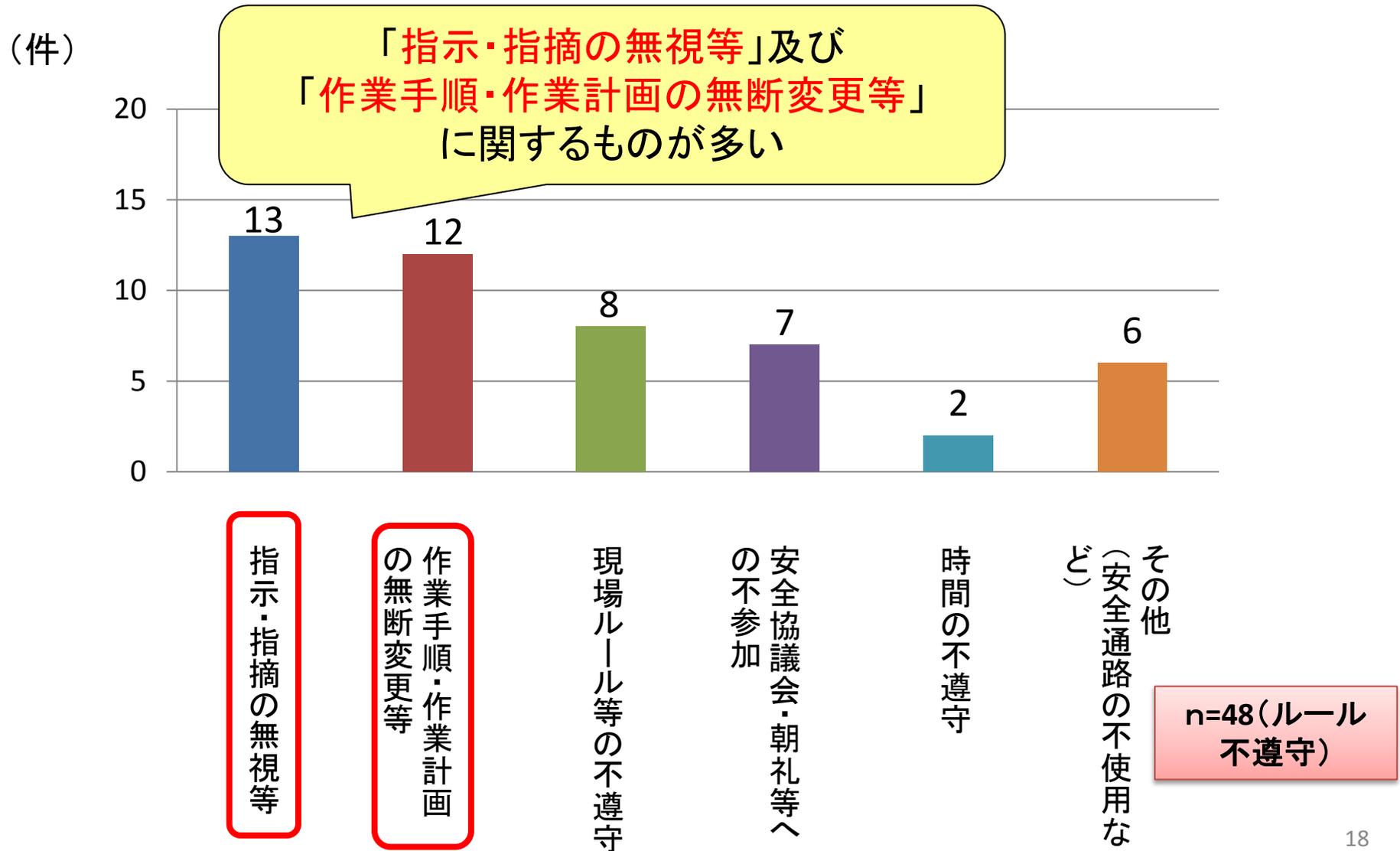
# 元請として苦労した経験(4)

## 保護具の内訳



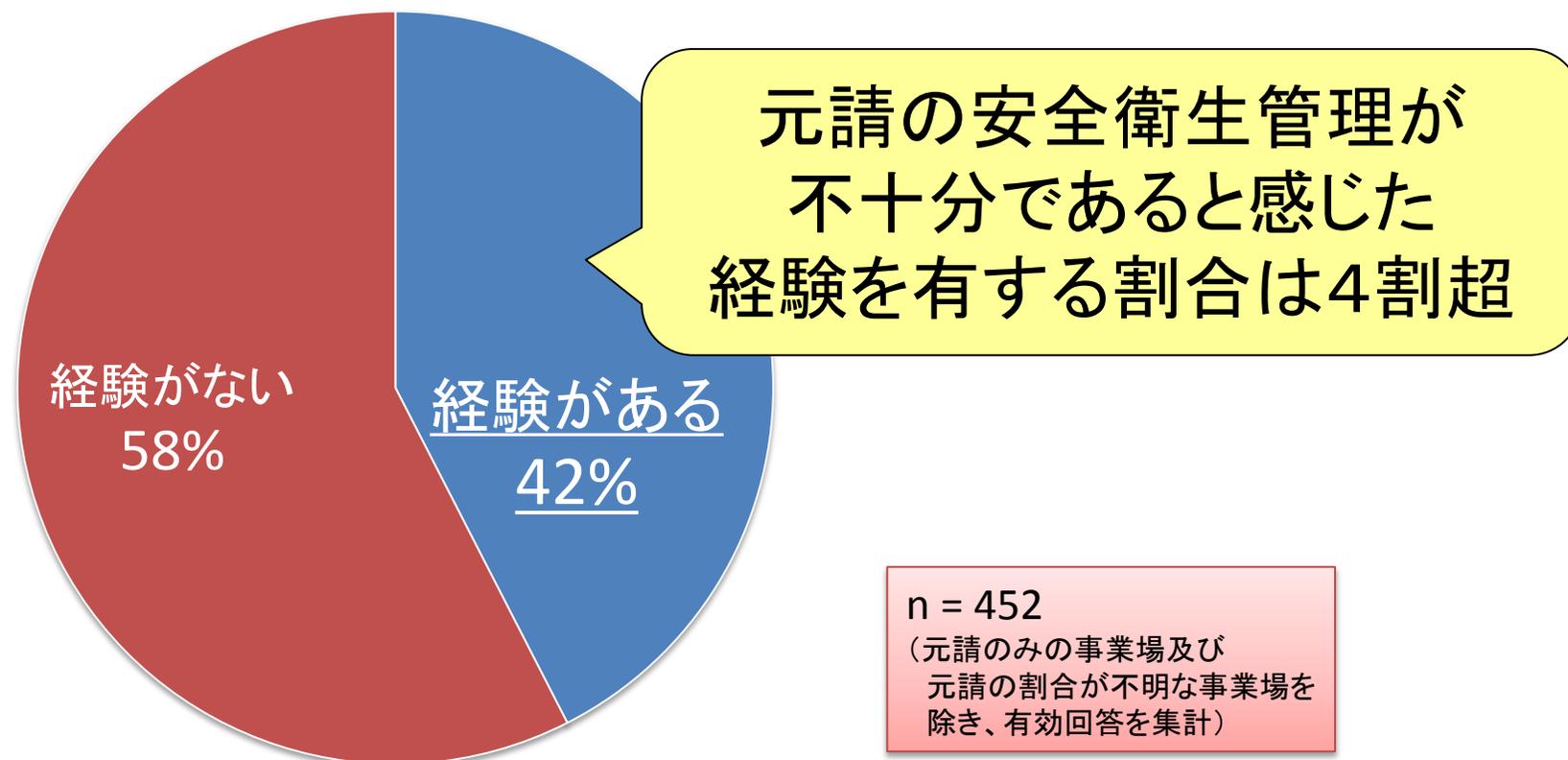
# 元請として苦勞した経験(5)

## ルールの不遵守の内訳



# 下請として元請の安全衛生管理が不十分だと感じた経験(1)

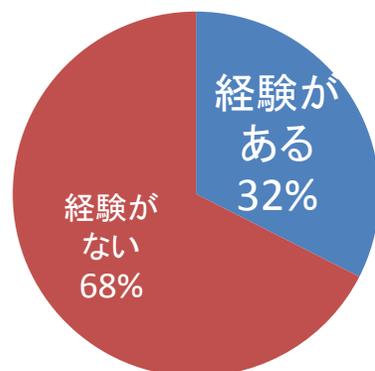
過去5年間に、元請の安全衛生管理が不十分であると感じた経験を有する割合



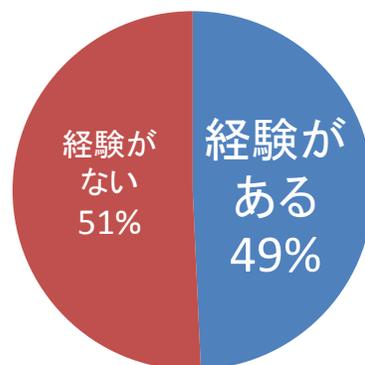
# 下請として元請の安全衛生管理が不十分だと感じた経験(2)

過去5年間に、元請の安全衛生管理が不十分であると感じた経験を有する割合

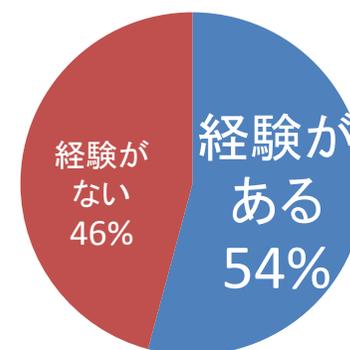
50%以上100%未満



1%以上50%未満



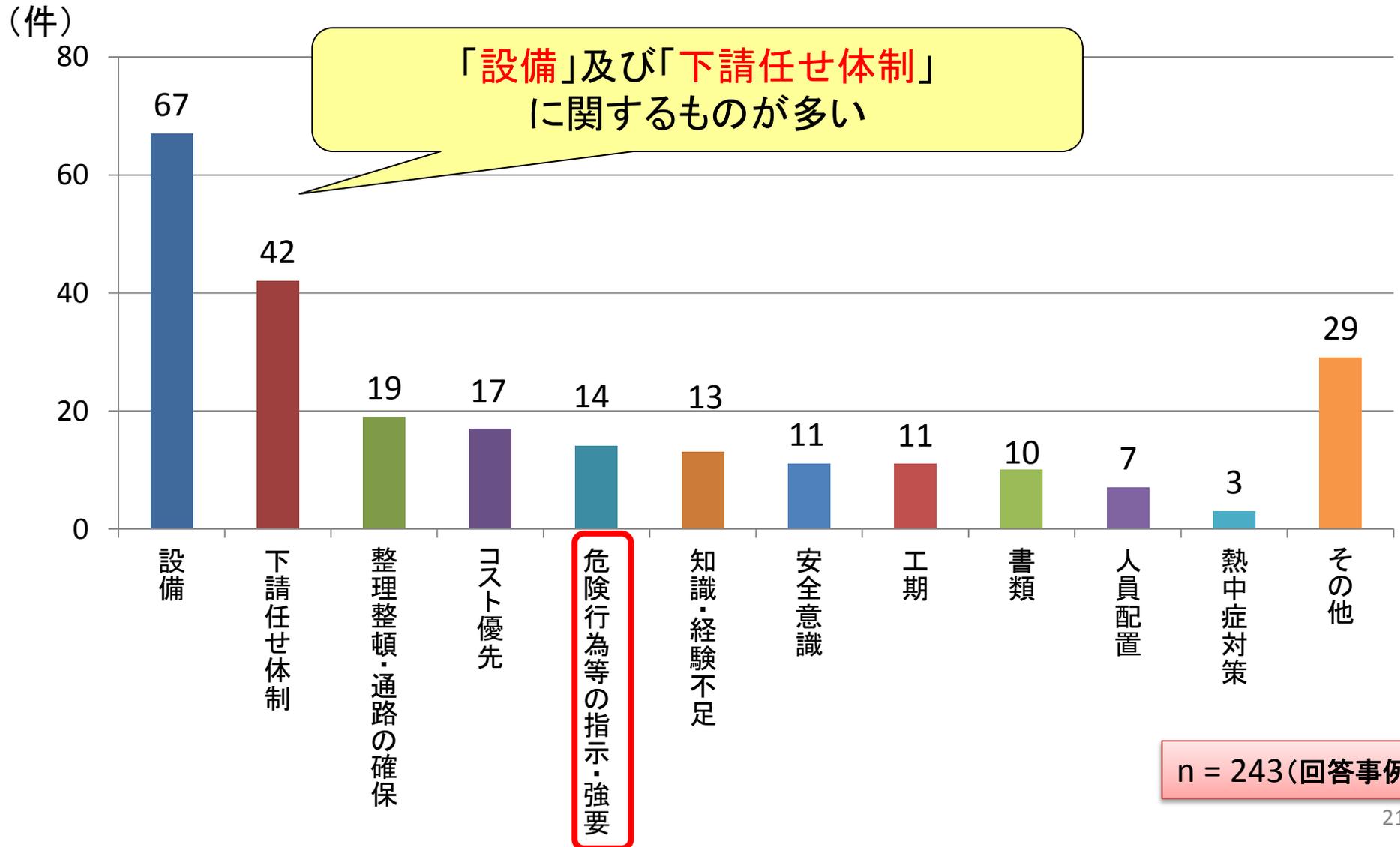
下請のみ



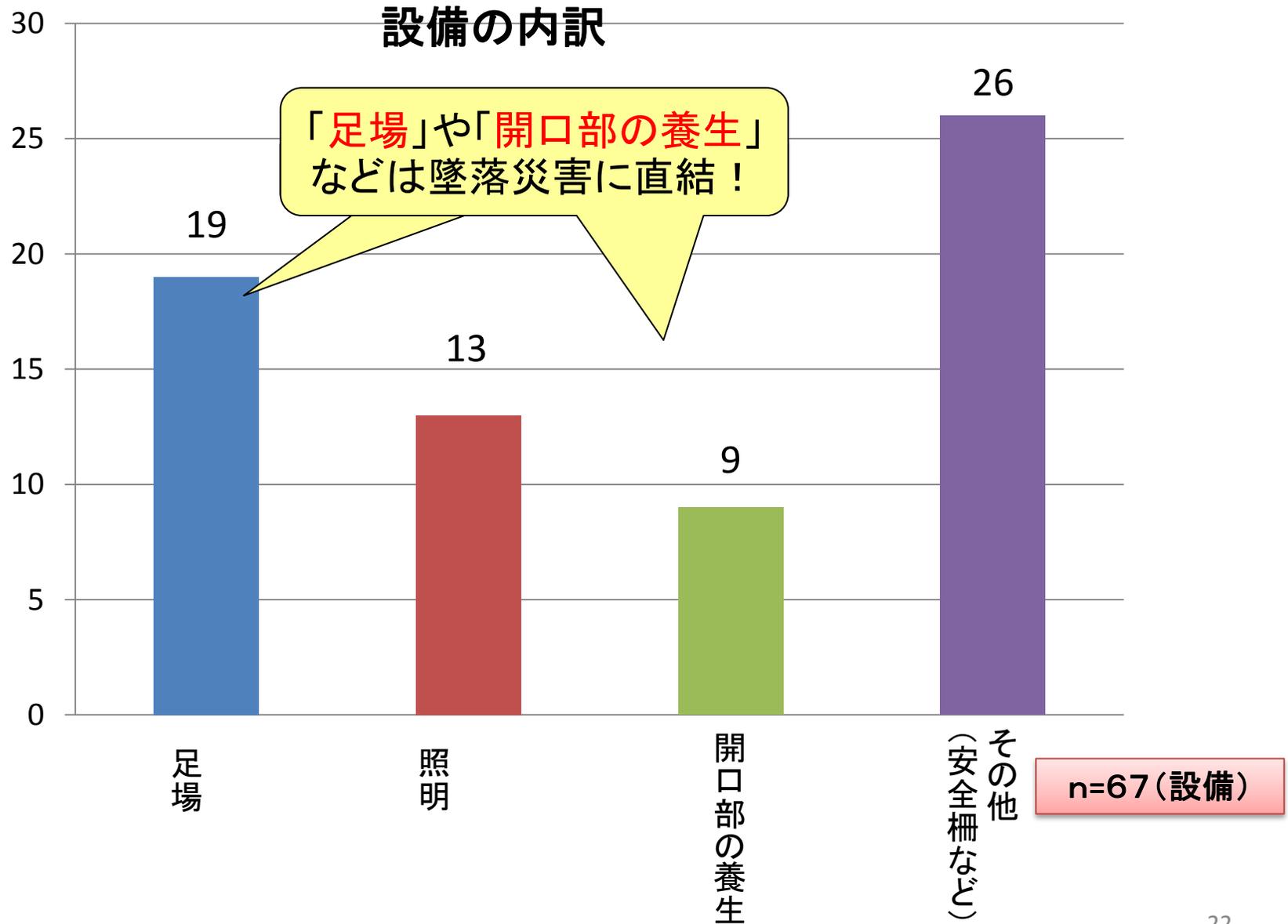
下請の割合が高いほど元請の安全衛生管理が不十分であると感じた経験を有する割合が高い

# 下請として元請の安全衛生管理が不十分だと感じた経験(3)

## 不十分だと感じた要因

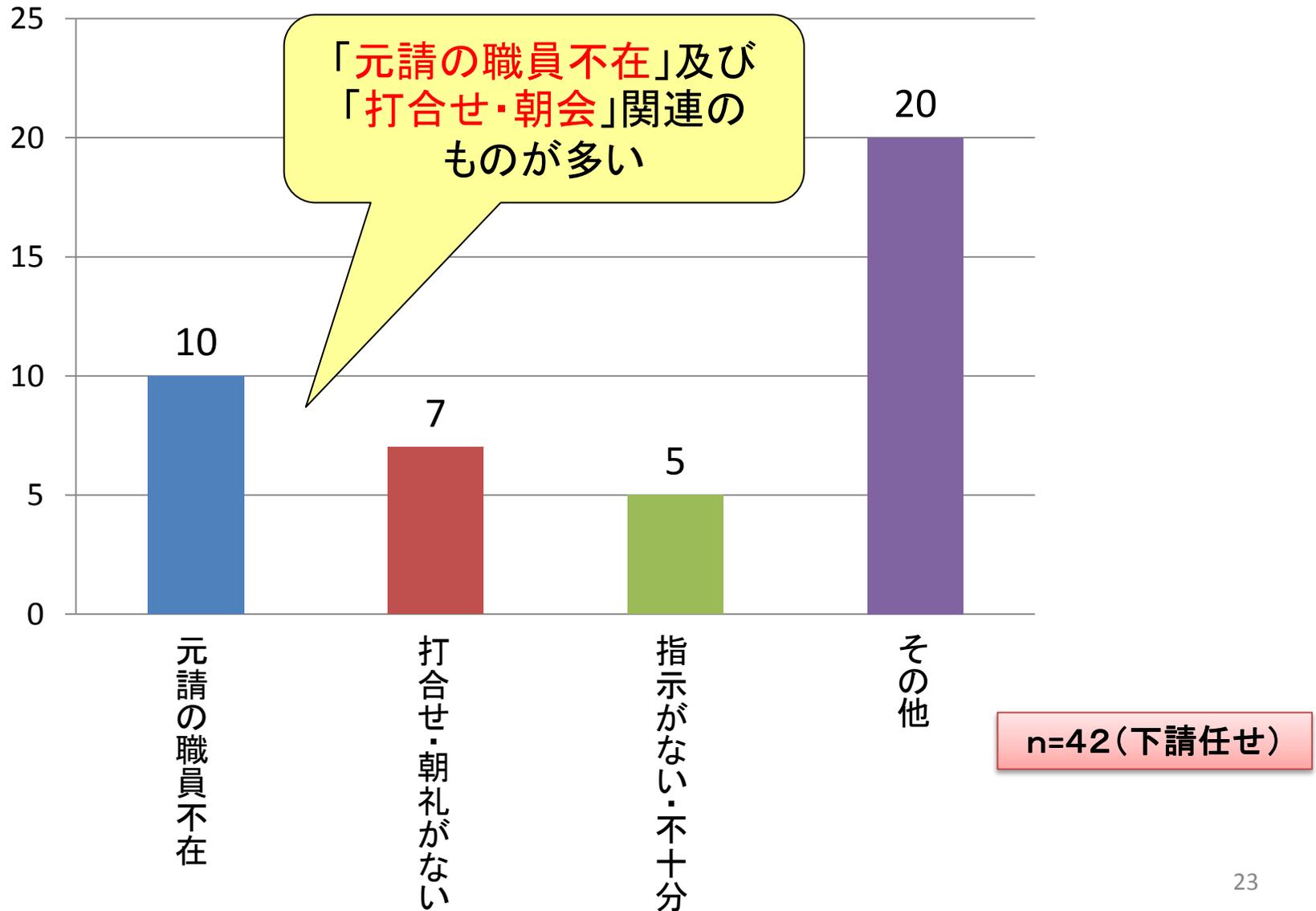


# 下請として元請の安全衛生管理が不十分だと感じた経験(4)



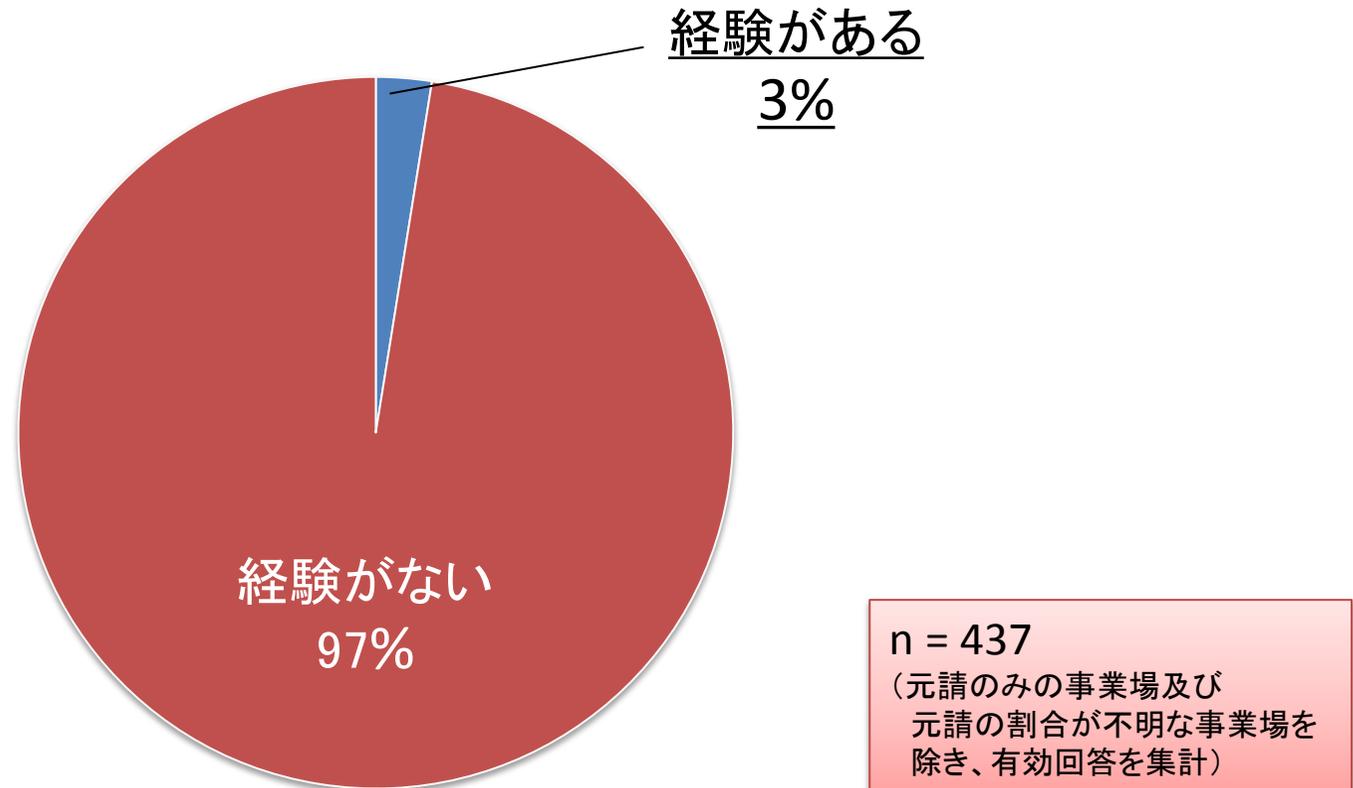
# 下請として元請の安全衛生管理が不十分だと感じた経験(5)

## 下請任せ体制の内訳



# 元請から労災を隠すように指示された経験を有する割合(1)

過去5年間に元請から労災を隠すように  
指示された経験がある割合



労災隠しを指示されたことのある事業場も  
数%ではあるが存在する

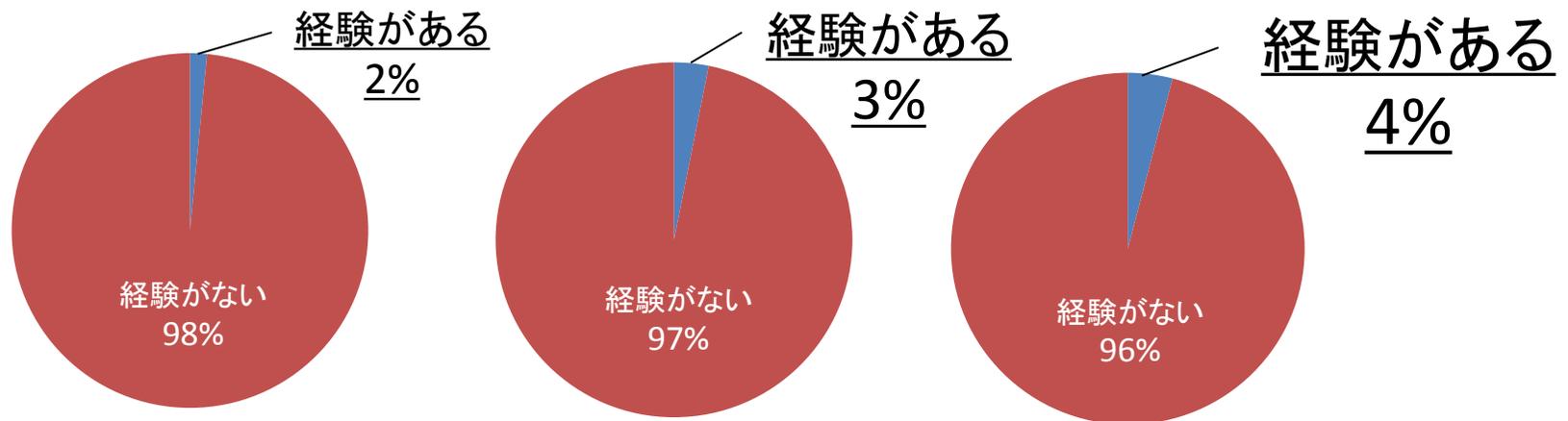
# 元請から労災を隠すように指示された経験を有する割合(2)

## 過去5年間に元請から労災を隠すように指示された経験がある割合

50%以上100%未満

1%以上50%未満

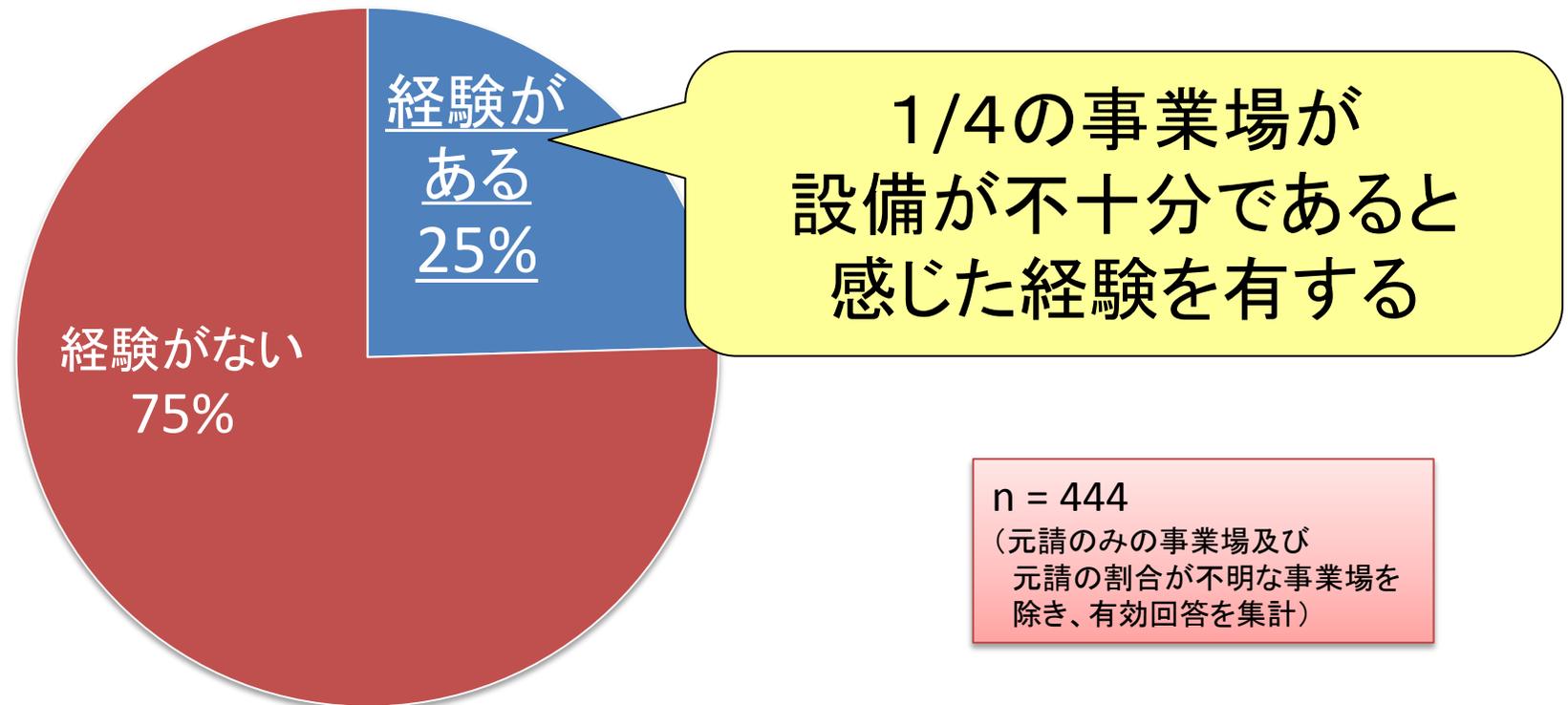
下請のみ



わずかではあるが、下請の割合が高くなるほど、  
労災を隠すように指示された経験の割合は高くなる

# 下請として設備が不十分であると感じた経験を有する割合(1)

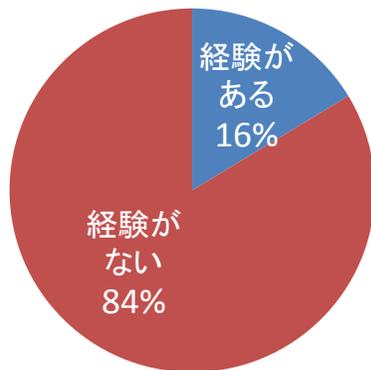
過去5年間に安全帯を取り付けるための設備が  
不十分であると感じた経験を有する割合



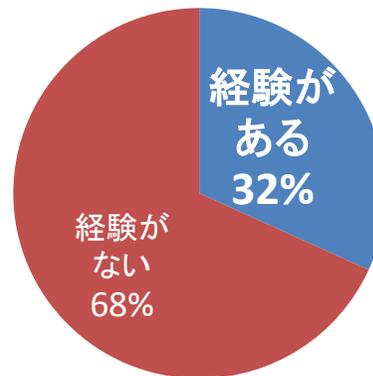
# 下請として設備が不十分であると感じた経験を有する割合(2)

過去5年間に安全帯を取り付けるための設備が不十分であると感じた経験を有する割合

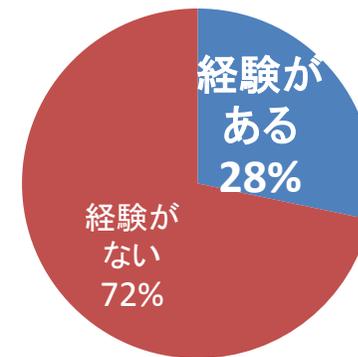
50%以上100%未満



1%以上50%未満



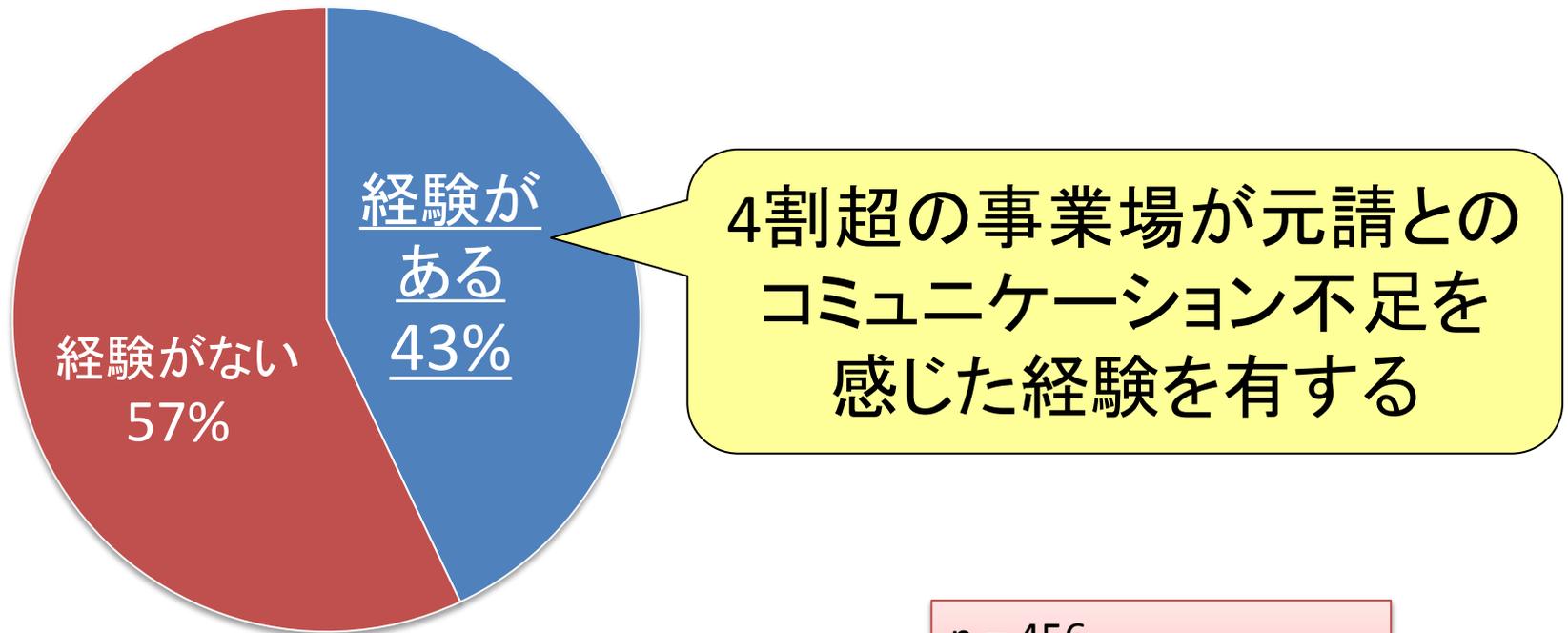
下請のみ



下請施工の割合が高い事業場は  
設備が不十分であると感じた経験を有する割合が高い

# 元請とのコミュニケーション不足を感じた経験を有する割合(1)

過去5年間に元請とのコミュニケーションが  
不足していると感じた経験を有する割合



4割超の事業場が元請との  
コミュニケーション不足を  
感じた経験を有する

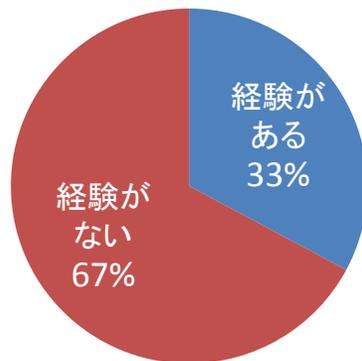
n = 456

(元請のみの事業場及び  
元請の割合が不明な事業場を  
除き、有効回答を集計)

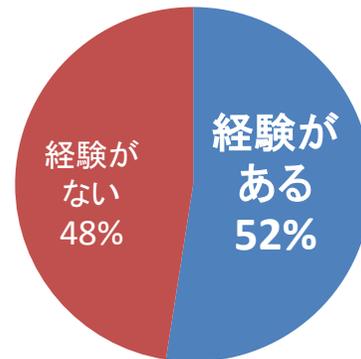
# 元請とのコミュニケーション不足を感じた経験を有する割合(2)

過去5年間に元請とのコミュニケーションが不足していると感じた経験を有する割合

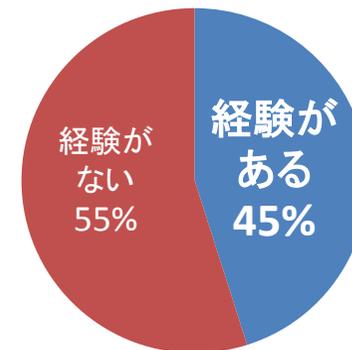
50%以上100%未満



1%以上50%未満



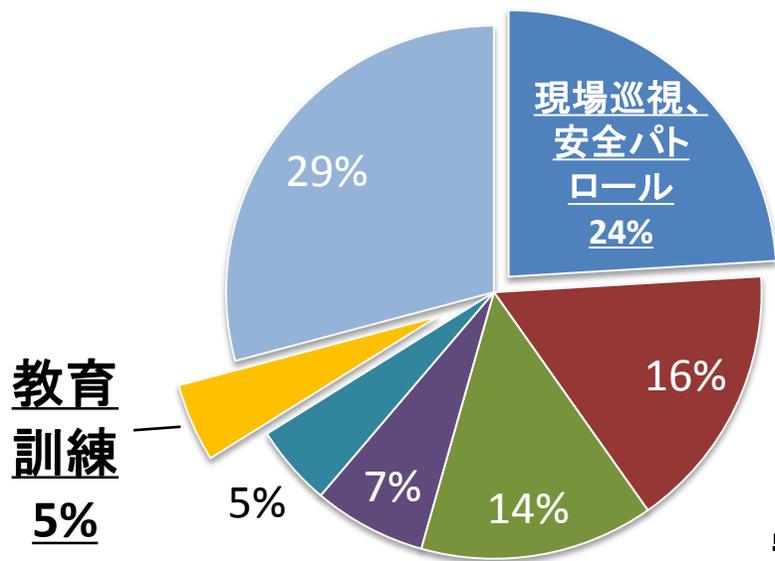
下請のみ



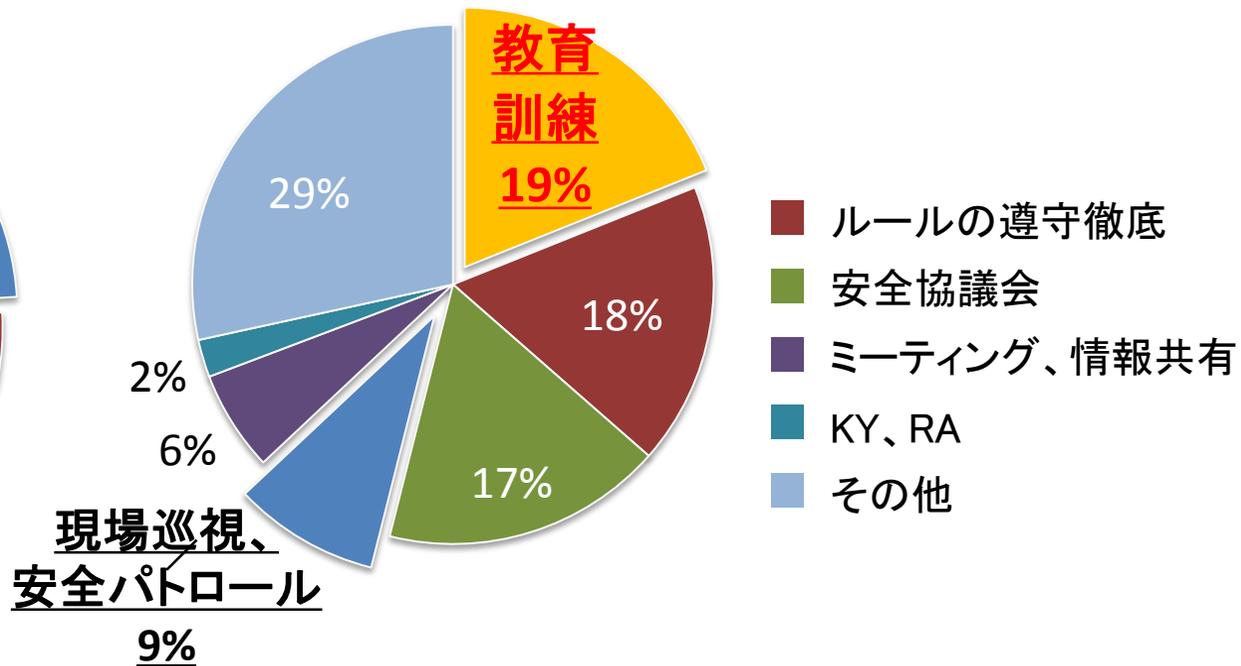
元請の割合が半分を超える事業場よりも  
下請の割合が高い事業場の方が経験を有する割合が高い

# 安全に工事を行うために重要な要素

**元請**として安全に工事を  
竣工させるために重要な要素



**下請**として安全に作業するた  
めに元請に求める重要な要素



元請としては「**現場巡視・安全パトロール**」を重視  
下請としては「**教育・訓練**」を重視  
⇒ **元請と下請の間に認識のズレ**

# まとめ

## 元請の割合による違い

➢ 「安全管理」を優先する割合が元請のみを施工する事業場に低く現れた結果は「品質管理」を優先する割合が高くなっているためであり、やや「品質管理」を重視している傾向がある。

## 元請として安全衛生管理で苦労した経験

➢ 安全書類の整備に追われ、下請からの書類が不備なものが多くこれに多くの時間を費やし現場に出る時間が割かれている。これには下請の意見として「書類体裁を気にして現場を見ない」との意見もあり、**なぜ、安全書類が重要なのか**を下請は理解していない。また、多忙を理由に現場に出ない元請との軋轢があり、信頼関係が構築されないまま工事が進められているケースも多く見られた。

## 下請として元請の安全衛生管理が不十分だと感じた経験

➢ 下請が感じている元請に求めたい安全衛生管理では、まずは設備を万全なものとして作業環境を整備してもらいたいという点。**照明や資材の置場整備など作業環境を整えること**が安全であり作業効率が上がると感じている。

## 安全に施工するために重要な要素

➢ 元請は現場巡視が大事だといい、下請は教育訓練が大事だと主張。  
**コミュニケーション不足が事故や災害を誘発**させていると考えられる！  
**コミュニケーションが互いの潤滑油**であり、**現場第一で安全第一**を！